



完成した飛翔館



450人収容の大講義室

4階建ての新校舎

京都薬科大

京都薬科大学の新校舎「飛翔館」が2月、京都市山科区のキャンパス内に完成した。地上4階建ての建物に450人収容の大講義室などを備える。2026年度前期から使用を開始する計画だ。

10年ぶりの新校舎で延べ床面積は3252㎡。大講義室のほか、先端的研究の核となる「シナジー研究施設」、学生の学びと交流を支える「ラーニングコモンズ」、論文作成やディスカッションなどで若手研究者の活用が期待される「リサーチコモンズ」、実習室等を設置した。